|  |
| --- |
| 群馬大学 社会環境デザイン工学科  教育改善 PDCA進捗シート-15 |

|  |  |
| --- | --- |
| 課題名称 | JABEE基準1(2) i)チームワークに対応する能力を習得する科目 |
| 起案者 | 渡邉・金井 |

※原則として起案者が本シートを継続的に記録，学科ホームページにUPする。

|  |
| --- |
| 課題の概要（改善すべきとする背景と目的） |
| 卒業生アンケートや外部評価の結果より、コミュニケーションに関する能力の重要性が指摘されてきた。そこで、本プログラムのコミュニケーション能力の習得に関わる授業科目を確認し、JABEE基準1(2) i)チームワークに対応する能力を習得する授業科目が不足していると判断し、それを補うようなカリキュラムの修正を行う。 |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| Phase | 議論・措置の内容 | 議論の経過（年月 委員会 等） | 次回予定 |
| **P** | ■「公共経済学」にかわり「防災計画」を新たに開講することが提案された。  ■「環境創生理工学」のカリキュラム上の位置づけを変更することが提案された。  ■「都市工学演習」のカリキュラム上の位置づけを変更することが提案された。 | 2018年1月（教室会議）  2018年3月（教室会議）  2019年1月（教室会議） |  |
| **D** | ■2018年度入学生より、「公共経済学」にかわり、3年後期に「防災計画」が開講されることになった。  ■2016年度入学生より、「環境創生理工学」を学習・教育到達目標(E)の達成に深く関わる科目とした。  ■2018年度入学性より、「都市工学演習」を学習・教育到達目標(E)の達成に深く関わる科目とした。 | 2018年4月（学修案内）  2018年4月（カリキュラムマップ）  2019年4月（カリキュラムマップ） |  |
| **C** | □「環境創生理工学」のレポート内容や単位取得状況から、カリキュラム変更の妥当性を検証する。  ■「環境創生理工学」のレポート内容を確認し、本授業の目的である「他分野との協働の重要性や具体的な方法に関する知識を深める」ことができたかどうかを確認した。  □「都市工学演習」の講義内容や単位取得状況から、カリキュラム変更の妥当性を検証する。  □「防災計画」の講義内容や単位取得状況から、カリキュラム変更の妥当性を検証する。 | 2018年8月（教室会議） | 2018年9月  （教室会議）  2020年3月  （教室会議）  2021年3月  （教室会議 |
| **A** |  |  |  |